



日本総合テレビ株式会社 様



どんな環境でも閲覧できること JECTORのプレイヤーが変えた BtoC ビジネスの



本社制作本部
松田様

多様化するお客様のデバイスに対応できた でも、一番変わったのはワークフローだった

この40年の間にブライダル専門の式場やホテルウェディングなどが台頭し、大きくブライダル映像の需要が発展してきました。同時に機材やネットワークも発展し、お客様からも「DVDではなくデータで見たい」とのご要望が多くなりました。お応えするために以前のシステムを導入しましたが、今度は「スマホで見たい」とのご要望ができるようになり——。これからもお客様の新しいご要望は時代とともに増えていくでしょう。アップデートに大きなコストがかかる自前システムは現実的ではないと判断し、JECTORの導入に踏み切りました。多様化するお客様のデバイスに対応していければなと思っていましたが、それが、まさか、私たちの業務を圧倒的に効率化させる結果になるとは。嬉しい誤算ですね。効率化で浮いたコストは価格に還元してお客様に喜んでもらいます。

お客様への電話サポートが不要になった、DVD 発送が不要になった
インフラを JECTOR に変え本業に集中できる環境を整えた

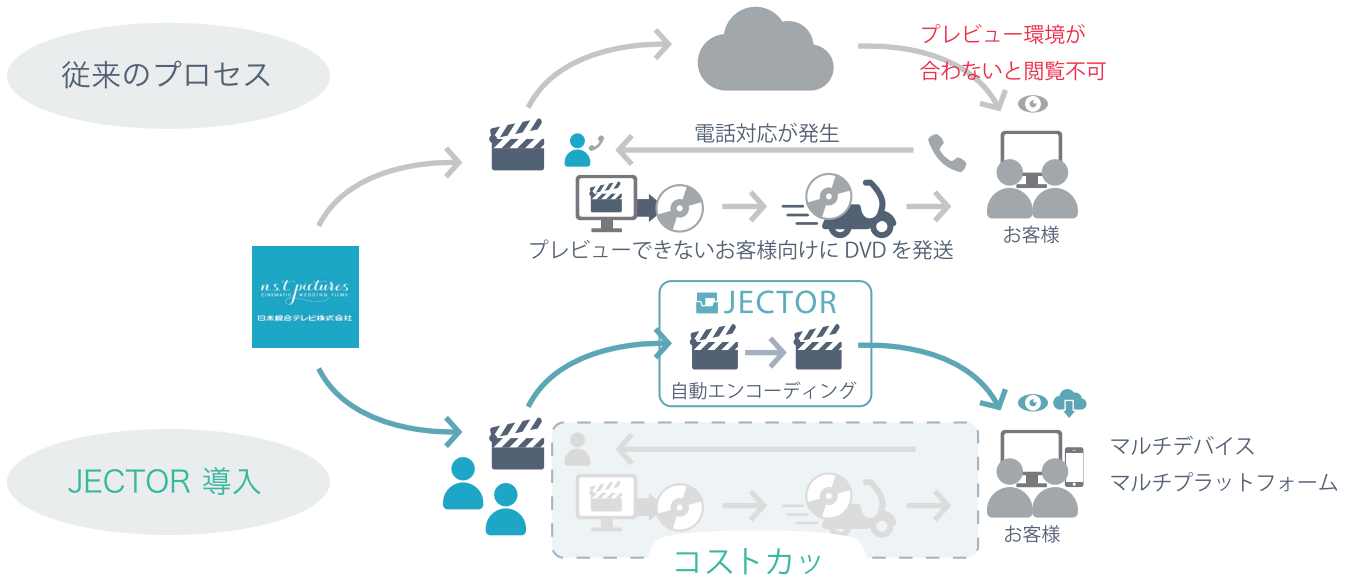
プレビュー

モバイル対応

導入前と決定的に変わったのは、お客様対応です。旧システムではパソコンのブラウザでしか映像を見ることができず、さらにアスペクト比が 1:1 の動画しか受け付けられないなど、システム側の制限で閲覧できないケースが多々ありました。当然ながらお客様からはお問い合わせのお電話を頂戴することになります。専門知識を持たない個人のお客様に技術的な事情を理解していただくという方が無理です。「当日は大丈夫です」とフォローするのが必須となっていました。

それでもご心配されているお客様には、動画データをオーサリングして DVD に焼いて配送していました。費用はもちろん弊社の負担です。ちなみに、メディア代、メディアに焼くコスト、郵送費なども含めて DVD 送付一件あたり 1600 円くらいかかっていました。年間に 3000 組の動画を扱い、約 500 万近いコストが発生していたのです。JECTOR を導入してからは自動エンコーディングしてくれるので、お客様がパソコンで閲覧できない問題はあっさりと解決しました。

また、iPhone や Android などのモバイルに対応することにより、パソコンをお持ちでないお客様などにもプレビューしていただけるようになりました。今では DVD を発送することはないですね。DVD の発送コスト、電話対応に必要なサポートコストが削減できたのは大きいです。もちろん、このワークフローは、全国の拠点に導入して活用しています。



システム管理

私たちとしては、誰でも手軽に結婚の思い出を残して欲しい。それは無理に結婚式を挙げて欲しいということではなく、新郎新婦にとって形に残るものを残していただきたい。そのために私たちがやりたいのは誰でも手に入れられる価格に落としていくこと。それをするためには周りのインフラ整備が大事になってきます。

自分たちで全てやろうと思うと、サーバ担当者の確保や引き継ぎもありますし、ビルのメンテナンスや停電などにも気を遣わなくてはならず、不安が募っていました。システムアップデートに毎回コストをかけるのは現実的ではないですし、そもそも、私たちの本職は、システムを作るのではなく、一人でも多くのお客様に、大切な結婚式の思い出を届けることです。

国内でずっとブライダル映像をやらせていただいて、一番認知していただけるようになりました。次は世界で一番に、一番を目指したいというよりは世界中の人々に撮っていただきたいです。そのために、より一層 JECTOR を活用できればと思います。

日本総合テレビ株式会社 様

1976 年設立以来、ウェディングビデオの撮影・制作・編集を行ってきた。近年では、映画撮影の技術・機材を駆使した「Cinematic Weddings」も手がけており、国内だけではなくニューヨークやシンガポールなど、海外でも展開している。

お問い合わせ先

株式会社ねこじゃらし (Nekojarashi Inc) 営業部 神田 (かんだ)
〒104-0045 東京都中央区築地 3-7-1 TSUKIJI GRANDE 5F
電話 : 03-5572-6564 FAX : 03-6234-9433 Mail : info@jector.jp